

茗荷谷キャンパス

2023年4月、法学部、大学院法学研究科が多摩キャンパスから東京都文京区の茗荷谷キャンパスへ拠点を移しました。

140年の伝統と実績を受け継ぎ、「實地應用ノ素ヲ養フ」という建学の精神のもと、地球的な視野に立った法的問題意識と法的問題解決能力を備えた人材を養成します。



茗荷谷キャンパスの外観は、中央大学の前身である英吉利法律学校の赤レンガ造り校舎をモチーフとしつつ、低層階には、旧駿河台校舎と同じ尖頭アーチを取り入れ、伝統的かつ端正な様相のなかにも、開放感のある空間です。教室は遠隔授業やハイブリッド型授業に対応する仕様のほか、図書館や学生食堂は、創立者が学んだイギリスのミドル・テンプル※をモチーフとしたインテリアを採用しています。大学施設のほか、文京区の地域活動センターや保育所などが併設され、地域との共生、地域への貢献をしています。



キャンパス詳細

- 8F~7F: 研究室
- 6F: ゼミ室、研究室
- 5F: 小教室、ゼミ室、屋上庭園、ラウンジ
- 4F: 図書館、ラーニングcommons、自習室、グループワーク室
- 3F: 情報処理教室、茗荷谷オフィス、大教室
- 2F: 大教室、中教室
- 1F: 茗荷谷チューデントハブ、特大教室
- B1F: 大教室、学生食堂、購買、保健センター
- B2F: 法職茗荷谷研究室、学研連等研究室、公務員研究室、トレーニングルーム

学生数(2025年5月1日現在)

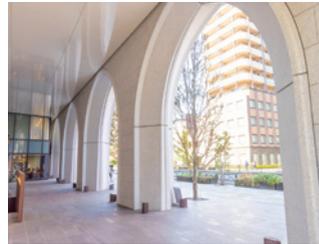
学部	学生数
法学部	5,792
大学院 法学研究科	73
計	5,865



※ミドル・テンプル(Middle Temple) ロンドン中心部にある法曹院。法廷弁護士育成と認定を担っている。中央大学の前身・英吉利法律学校を創設した18人の若き法学者のうちの4人がここで学んだ。



学生食堂



ピロティ



テミス像



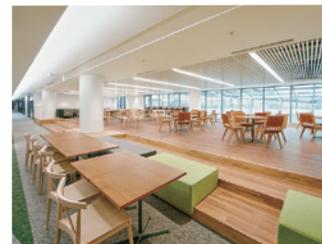
エントランス吹抜空間



特大教室



法学部図書館



ラウンジ



〒112-8631 東京都文京区大塚1-4-1

Access

東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅 徒歩1分